



みなみ区 冬みち便り

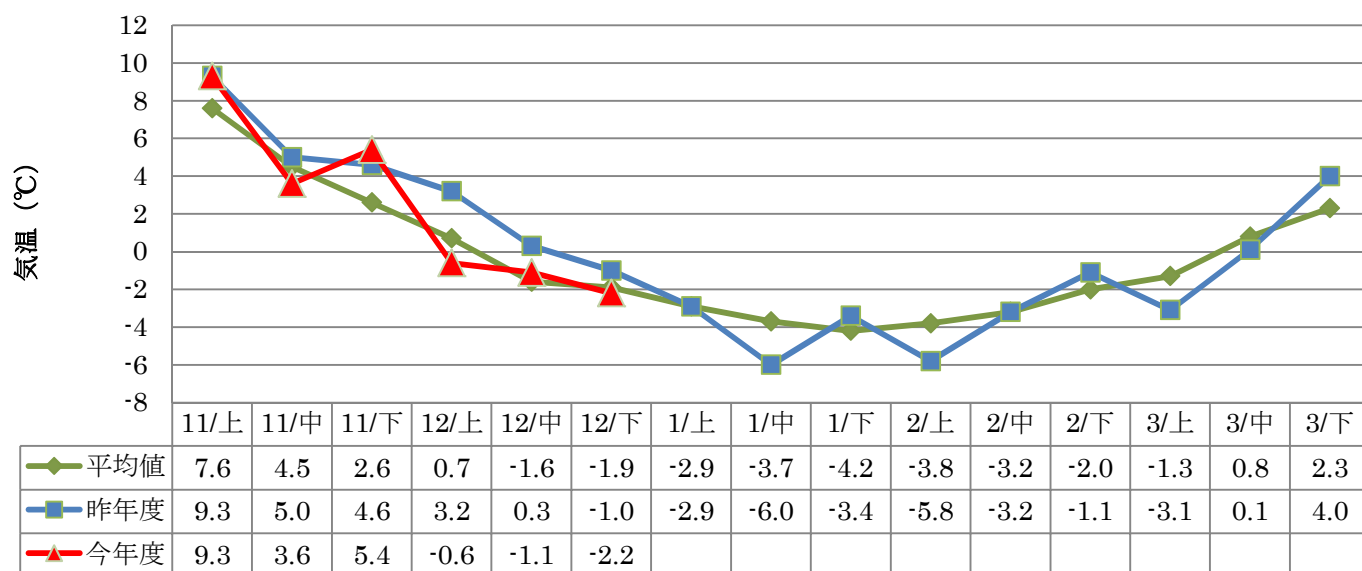
平成 27 年 1 月上旬号
南区土木センター

各区の降雪・積雪量（1 月 5 日現在）

		気象台	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
降雪量	平均値	189	152	196	183	151	192	128	170	156	212	168
	昨年度	160	169	240	230	144	239	171	177	161	190	186
	今年度	175	184	251	215	151	167	129	141	178	225	240
積雪深	平均値	40	39	49	50	41	45	39	48	44	52	47
	昨年度	62	61	85	83	42	79	57	65	53	50	64
	今年度	40	45	76	63	36	41	32	32	48	59	53

※気象台以外は、各区土木センターで計測した値です

旬平均気温



南区の気象状況と除排雪作業の状況

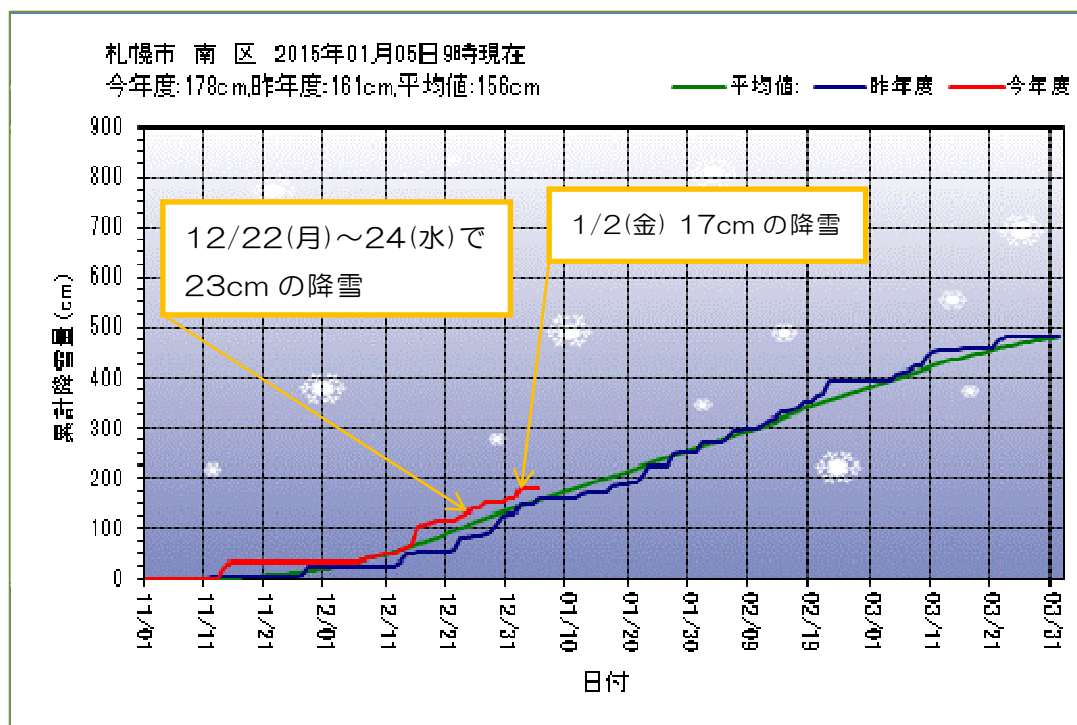
12 月下旬は、22～24 日に断続的に降雪があり、24 日に新雪除雪を行いました。27 日以降は比較的穏やかな天候となりました。26 日には大雪警報が発令され、市内北東部で大雪となりましたが、幸い南区は大雪になることはありませんでした。

年明けは、1 日の深夜から 2 日の明け方にかけてまとまった降雪があり、2 日に新雪除雪を行いました。以降は比較的穏やかな天候でした。

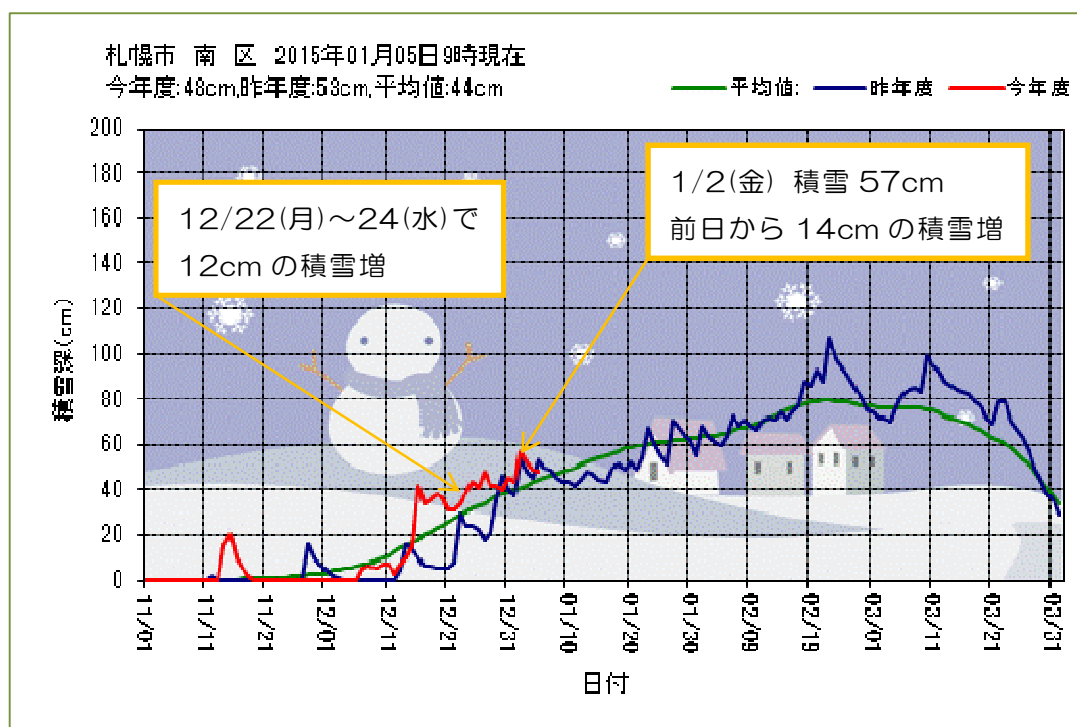
1 月 5 日現在の南区土木センター計測の累計降雪量、積雪深ともに平年値を若干上回っています。

12 月は凍結路面对策や新雪除雪を中心に作業を実施していましたが、現在はこれに加え、雪山で狭くなった車道幅を拡げる拡幅作業を進めており、一部路線では排雪作業に着手しています。

南区土木センター観測の累計降雪量（1月5日現在）

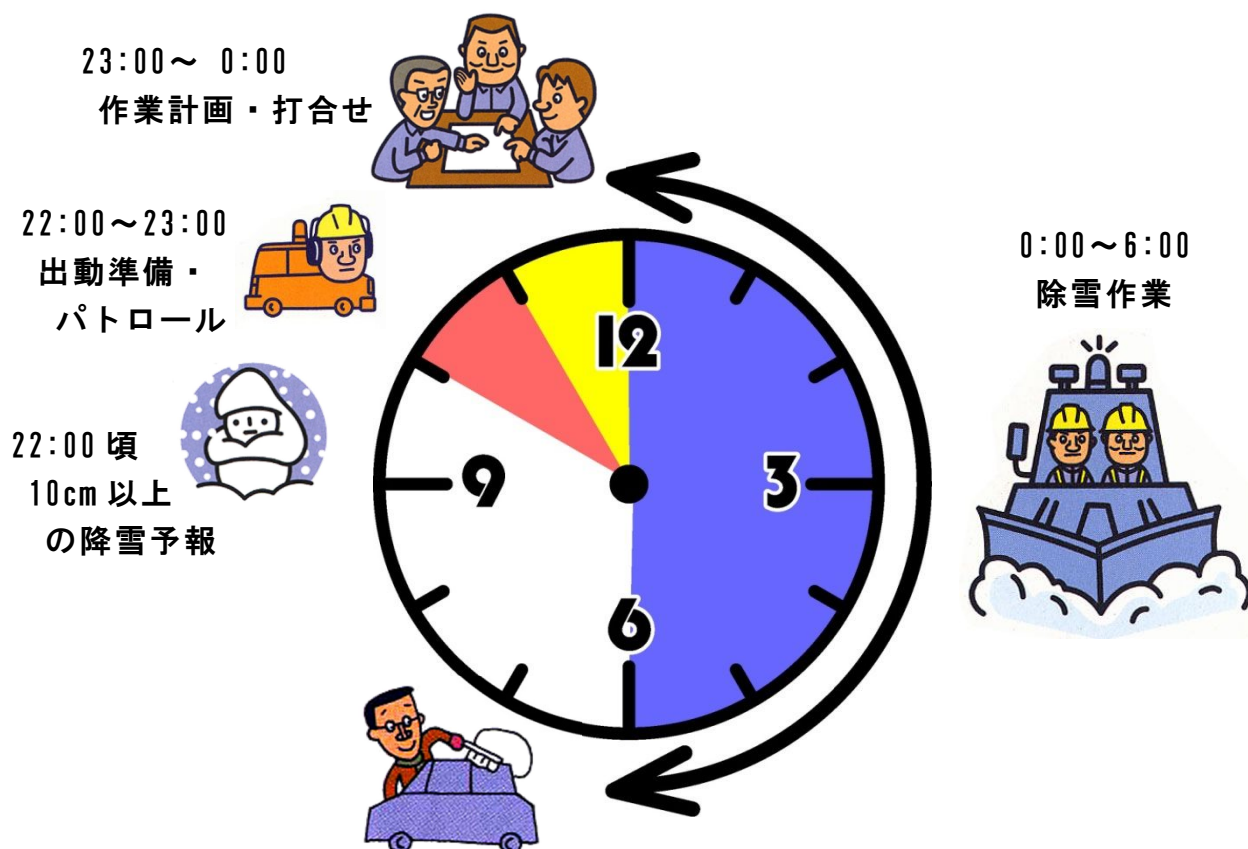


南区土木センター観測の積雪深（1月5日現在）



冬みちトピックス

除雪作業は時間との闘い



上の図は、札幌市の除雪作業スケジュールの一例です。一般に除雪作業は交通量が少ない深夜から通勤・通学が始まる前までの時間帯で行っています。そのため、作業時間は約 6 時間程度と限られています。

一方、札幌市がひと晩に行う除雪の距離は約 5,400km（札幌と石垣島を往復できる距離）もあります。現在の除雪体制で約 6 時間の間にすべての対象道路を除雪するためには、雪を道路脇に寄せる「かきわけ除雪」が精いっぱいです。

また、すべての対象道路を除雪するには、最低でも 6 時間は必要なため、朝方に多くの降雪があると、除雪が間に合わないことがあります。その場合、除雪がその日の日中または夜になることがありますので、ご理解ください。